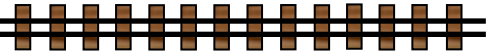




散歩道づくり通信 21

2009.9.25 編集・発行／横浜市都市整備局都市交通課



「高島山トンネル」の実施設計案地元説明会を開催しました！

横浜市では、みなとみらい線と東急東横線の相互直通運転に伴い地下化された東白楽～横浜駅間の跡地を、『東横フラワー緑道』として整備を進めています。

『東横フラワー緑道』の整備に当たっては、平成14年度に地元にお住まいの方々を対象とした公募による「東横線地下化跡地整備計画検討会」を開催し、検討会としての基本計画案をまとめていただきました。

検討会の基本計画案や、平成15年度に開催した地元説明会におけるご意見等を踏まえて、緑道の基本的な設計（基本設計）を行い、16年度には基本設計案について地元説明会を開催いたしました。

その後、基本設計案に対するご意見を踏まえて詳細な設計（実施設計）を進め、平成17年度以降、エリアごとに近隣にお住まいの方々を対象に実施設計案の説明会を順次開催した上で、工事に着手し、整備を進めております。

平成18年7月には最初の区間（約250m）がオープンし、現在までに『東横フラワー緑道』の全長約1.4kmのうち約半分の区間をオープンしており、残りの区間についても、今年度の全線開通を目指しております。

最後まで残っていた「桐畑橋～高島山トンネル～神奈川歴史の道間」についても、実施設計案がとりまとめられ、平成21年9月5日（土）に神奈川県役所において、近隣住民の皆様を対象に説明会を開催いたしました。

当日は約50名のご出席をいただき、設計上の防犯・安全への配慮やバリアフリーへの配慮、緑道と隣接する道路とのアクセス性、オープンしてからの管理運営方法などについて、さまざまなご意見、ご質問が寄せられました。いただいたご意見等については、裏面に記載しておりますのでご覧ください。



地元説明会の様子（平成21年9月5日、神奈川県役所）

*「散歩道づくり通信 21号」は、都市整備局ホームページでもご覧になれます！！また、これまで発行してきた「散歩道づくり通信」バックナンバー（創刊準備号～20号）についても掲載しており、跡地整備のこれまでの検討の経緯や、基本設計図等もご覧になれます。ぜひ、ご覧ください。

Webアドレス：

<http://www.city.yokohama.jp/me/toshi/toshiko/atochi/sanpo/sanpo1.html>

東横フラワー緑道

(桐畑橋～高島山トンネル～神奈川歴史の道間)実施設計案

工事箇所につきましては、仮設柵にて養生を行い公道と工事エリアの区分を明確にして作業を行いますが、一時的に通行の迂回等、周辺地域の皆様にご不便をおかけする場合がございます。安全を第一に工事を迅速に行いますので、なにとぞご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

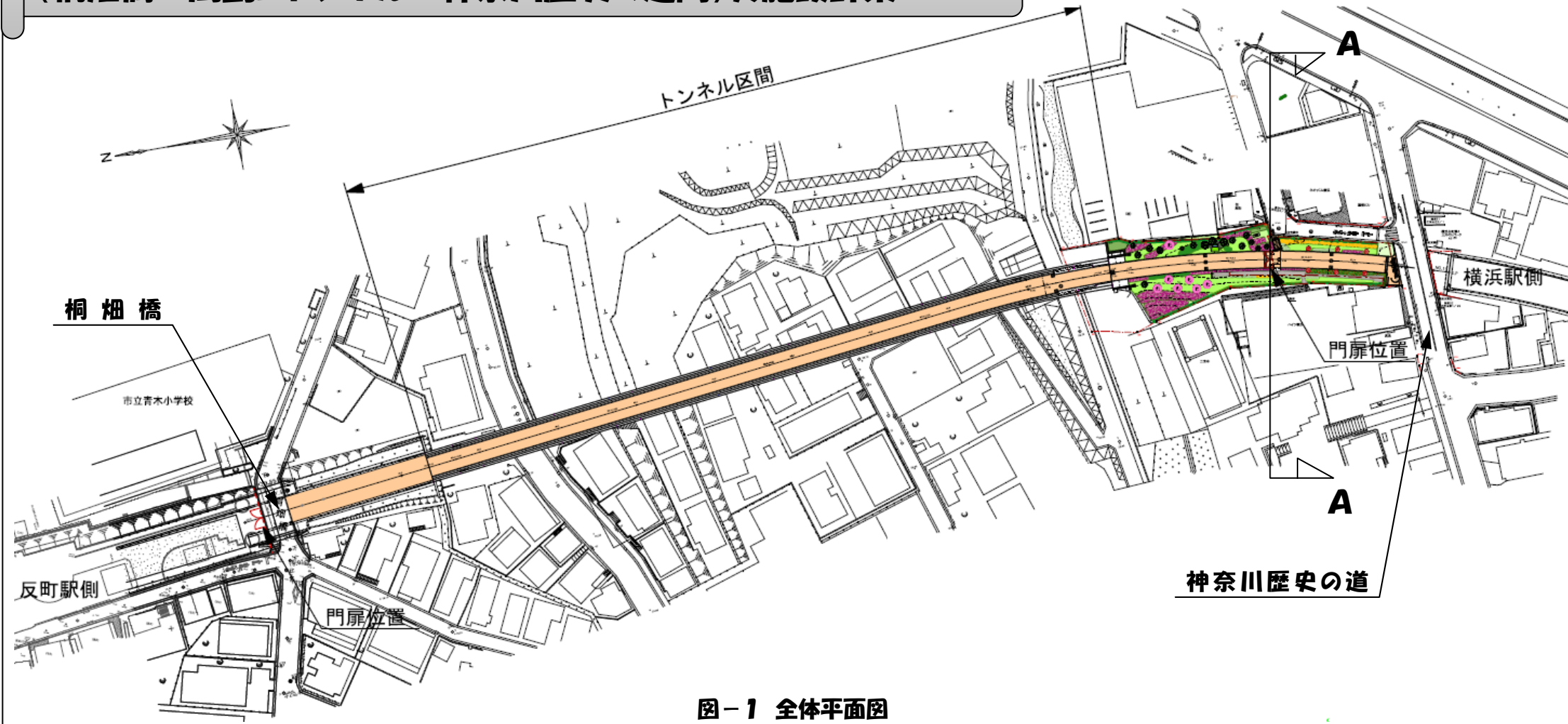


図-1 全体平面図

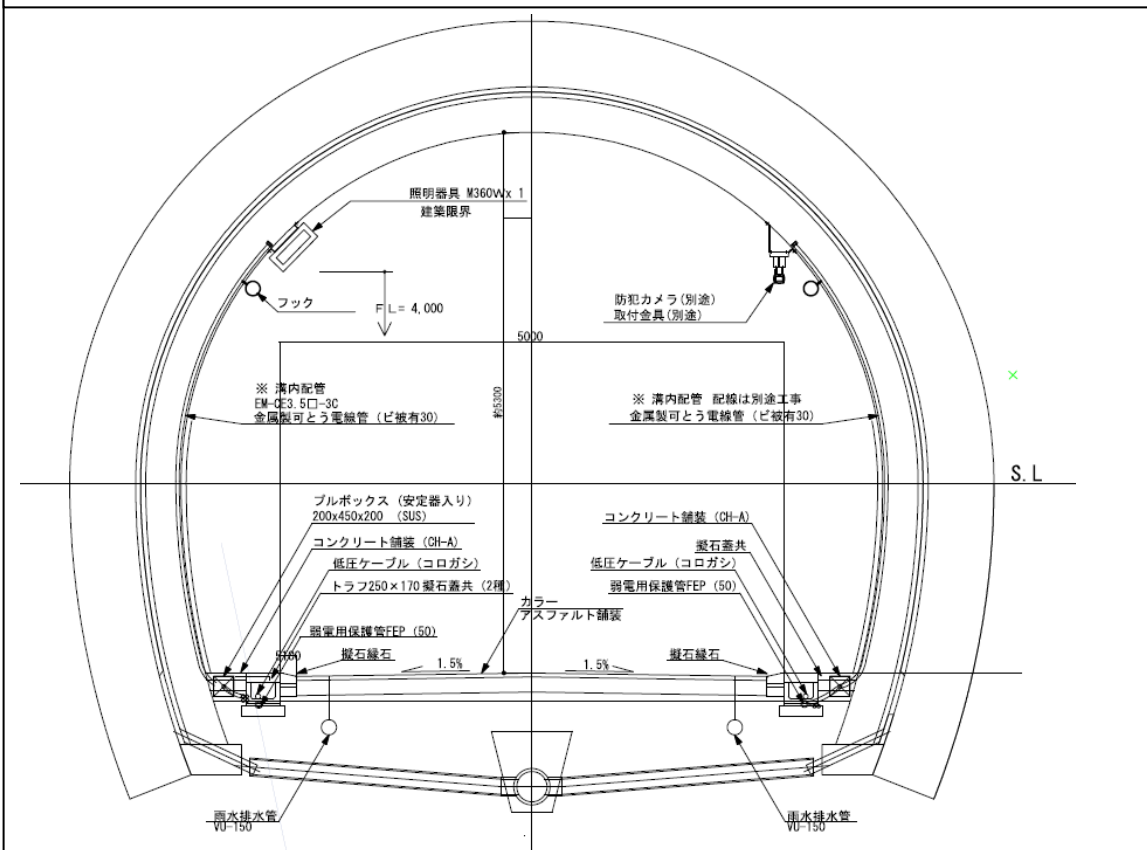


図-2 トンネル区間の断面図

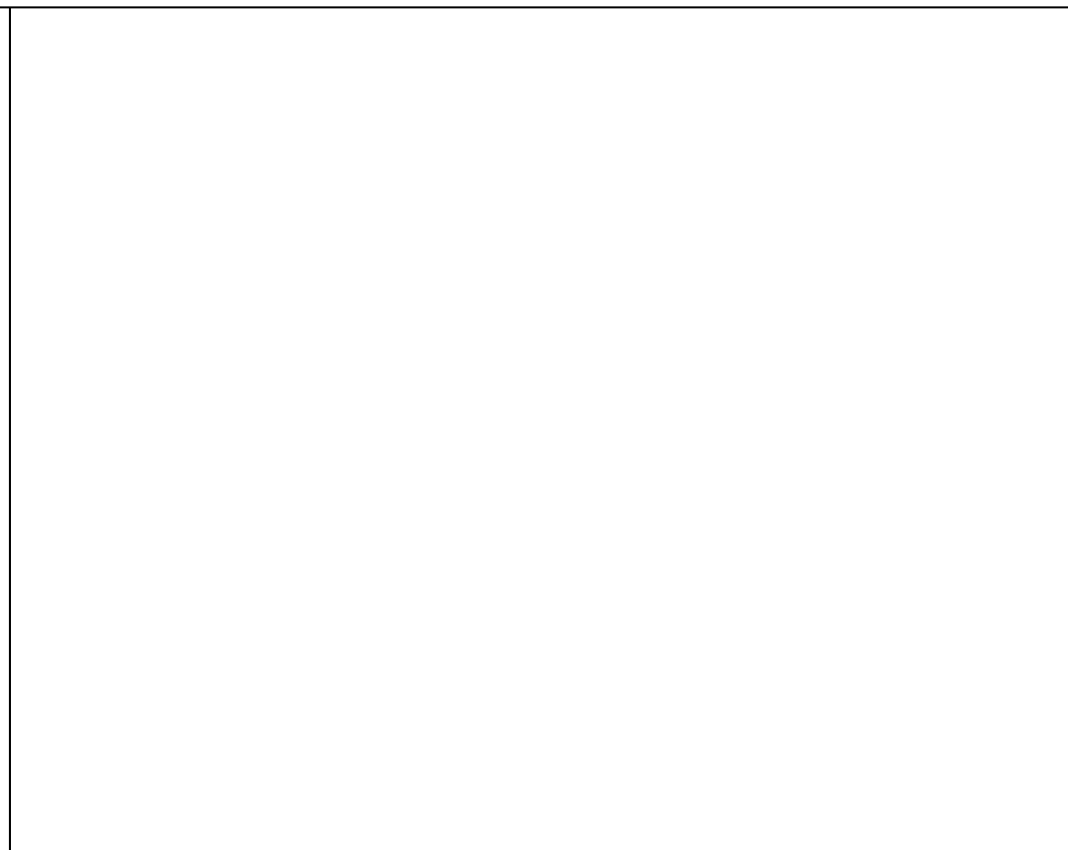


図-3 神奈川歴史の道付近の断面図(A-A断面)

工事概要

整備区間	桐畑橋～高島山トンネル～神奈川歴史の道間	
工事規模	約0.24ha (トンネル内延長約173m)	
工事期間	平成21年11月～22年3月(予定)	
主な施設	■トンネル内	
	メイン園路	カラーアスファルト舗装 (幅員約5m)
	側壁	落書防止型塗装 (H=2.5m 両側)
	電気設備	照明設備(平均照度100ルクス)
	排水設備	集水枡、排水管
	給水設備	散水栓3箇所(約55mピッチ)
	展示板	出入口付近両側 計4基 (盤面 w1.8m、H1.6m)
	その他	イベント対応フックボルト (高さ4m天井付、約5mピッチ) 防犯カメラ用配管 (カメラ、配線は別途)
	■横浜駅側園路広場	
	メイン園路	カラーアスファルト舗装 (幅員約4m、8%勾配)
	出入口	メイン出入口ー車止め 階段部出入口ー幅1.2m、 両側手すり設置
	植栽	ハナミズキ、コブシ、サツキ ツツジ、ヒラドツツジほか
	柵、門扉	夜間トンネル内通行止め対 応柵、門扉(H=3m)ほか
	その他施設	散水栓、バードバス、愛護会 倉庫、掲示板、照明灯ほか
■反町駅側園路広場		
メイン園路	インターロッキング舗装 (幅員約5m、5%勾配)	
植栽	サツキツツジ、ヒラドツツ ジ、アジサイほか	
柵、門扉	夜間トンネル内通行止め対 応柵、門扉(H=3m)ほか	
その他施設	照明灯ほか	

